



清風

南砺市立上平小学校
学校だより
令和3年3月
上平小学校ホームページ
<http://kamitaira-e.el.tym.ed.jp>

令和2年度を振り返って

校長 林 秀次

本年度、小学校では新しい学習指導要領が全面実施となりました。現状に合った学校のシステムの改良であるチーム担任制の開始等、南砺市の教育改革も始まりました。また、GIGAスクール構想による一人一端末の貸与もあり、大きな変化の年でした。これらの変化を、新型コロナ禍による制約のもとで行わなければならなかった令和2年度がもうすぐ終わろうとしています。

臨時休業、行事の縮小、日々の感染予防対策による制限等、保護者の皆様、地域の皆様には、子供たちの学校生活に対し、多くの心配の中で過ごしてこられたことと思います。このような中でも、皆様方にご理解とご支援をいただいたおかげで、無事に令和2年度を終えることができました。

この一年を振り返ると、子供たちが苦しい中でも前向きに、柔軟に対応してくれたことが、私たちにとって大変うれしいことでした。日常の生活が大きく変わった中でも笑顔を忘れずに、下級生の世話を進んで行ったり一緒に遊んでくれたりしている上級生の姿、ことあるごとに“上平小学校の伝統”という言葉を出して、後輩に伝えようとしてくれた6年生、6年生に対して感謝の心を伝えたいと考え、工夫した企画をつくり上げた5年生や取組に積極的に参加した下級生の姿など、多くの場面で子供たちの心の育ちを感じるとともに、環境を言い訳にせず工夫して取り組んでいこうとする力が備わっていることに気がきました。

このような力は一朝一夕には付きません。温かい人間関係に溢れるご家庭の中で、また地域で子供を育てようという平・上平地域の中で、そして学校生活の中で少しずつ育まれ、大きな変化の中でも前向きに考え取り組む力として引き出されたのだと思います。

令和3年度、本校は故郷の文化をつなぐ学習や世界遺産教育を、南砺市が標榜するSDGsとからめた『ユネスコスクール』としての取組を進めます。「ともに生きている」「いつも凜とする」「ふるさと愛する」本校の伝統であるこの三つを大切に、保護者の皆様や地域の皆様とともにこれからは生きる子供たちの成長のために取り組んでいきたいと考えています。

激動の令和2年度、子供たちのために関わってくださったすべての皆様、本当にありがとうございました。次年度もよろしくお祈りします。



卒業に寄せて

6年担任 宮田 佳奈

私は、今年度卒業する6年生を4年生のときから3年間にわたり担任させていただきました。子供たちの大切な小学校生活の3年間に携わることができ、大変幸せに思います。

3月に入り、1年前の突然休校となった日のことを思い出しました。「6年生ありがとう集会」や小中高合同運動会の計画を一生懸命に取り組む子供たちは、次年度の6年生に向けてやる気に満ち溢れていました。臨時休業が明け、だれもが経験したことのない状況の中で、「100%の形ではできないけれど、できることを100%しよう」と、限られた中で最高学年として学校のために進んで取り組んできた子供たちに感心します。学校に来る、友達と遊ぶ、給食を食べる…かけがえのない日々のすばらしさを子供たちは実感したのではないのでしょうか。

先日、平中学校の入学説明会に行った際に、藤井校長先生が子供たちに三つのお願いをされました。「①上平小学校の伝統を下級生に引き継ぐこと。②中学校生活の目標を定めること。③中学校入学をきっかけに自分の変えたいところをはっきりさせること。」の三つです。①のお願いを達成するために、子供たちは、自分たちが改めて伝統を大切にするために行動しようと取り組みました。

当たり前のことを当たり前やり抜くことができるすばらしさを自信に変え、さらに自分のため、人のため、地域のために活躍することを願っています。